

2020 年 7 月 21 日（火）

報道関係者 各位

速報日本労働組合総連合会（連合）
企画局（TEL：03-5295-0510）**連合本部緊急 LINE 労働相談
～突然の解雇・雇止め(契約打ち切り)に泣き寝入りしないで～
7 月 17 日（金）
集計結果【速報】**

今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、連合には多くの労働相談が寄せられています。今後さらに解雇や退職強要、契約打ち切りなど雇用の悪化が懸念されることを踏まえ、通常の労働相談ダイヤル、労働相談メールに加え、無料通信アプリ「LINE」による労働相談～突然の解雇・雇止め(契約打ち切り)に泣き寝入りしないで～を緊急に実施しました。速報として労働相談内容の集計結果をご報告します。

【集計結果～全体の特徴～】**1. LINE 相談件数 107 件。解雇・退職強要・契約打ち切りなど「雇用関係」の相談がトップ**

LINE 相談件数は 107 件、年代別では、40 代からの相談がトップで約 34%、次いで 30 代からの相談が約 30%と中間年齢層からの相談で約 6 割を占めた。性別では女性が約 64%、雇用形態別では正社員が約 59%を占めた。正社員以外からの相談ではパートタイマーと派遣社員からの相談がほぼ同数。これまでの傾向と比較すると派遣社員からの相談も多くみられた。相談内容別では「雇用関係（休業補償や解雇・退職強要・契約打ち切りなど）」がトップで 22%、次いで「差別（パワハラ、嫌がらせなど）」が 21%という結果となった。相談内容には複合的な要素が含まれていること、また先行きの雇用への不安の声が寄せられた。

2. 主な相談内容

- 上司から毎日パワハラを受け、私は精神的に病み、胃痛、血尿が発生。数ヶ月後会社の上司から呼び出され話し合いと言う名の解雇宣告。ありもしない出来事を私の責任し「私が人をイジメてる。私が居るから空気が悪くなる。最終的には「貴方が何処かへ行けばいい」と言われた。（正社員・女性・30 代・製造業／東京）
- 職場の上司からのパワハラ。草抜きを毎日 15:00 から 60 分間させられる。自分の仕事は雑用で、全部署に自分の仕事内容や注意喚起が貼り出されている。（正社員・女性・20 代・医療・福祉／岡山）
- 無給で休職中の妊婦。先日、職場へ休業補償を申請してもらえないか問い合わせたら、退職をすすめられた。職場からは「育休が明けてコロナが落ち着いているかわからない。それでも復帰できるのか？それなら一度辞めて働けそうだったら再雇用という形をとる」と言われた。（正社員・女性・20 代・医療・福祉／大阪）
- イベント業界で勤務。3 月以降、仕事がキャンセルになり、6 月までは給与は全額支払われているが 7～9 月の休業補償は減額予定。9 月以降、雇用調整助成金の給付がなくなった場合、解雇（会社縮小のため大幅リストラ）を予告されている。（正社員・女性・40 代・その他サービス／東京）
- 無期雇用派遣で働いているが、派遣元に次が見つかりそうもないので、自身でも仕事を探してくれと言われた。このまま解雇されるのかと不安。（派遣社員・男性・40 代・その他サービス／京都）
- コロナによる人員整理により、契約解除された。求人も少なく、次の職場が見つからないと思う。（派遣社員・女性）

問い合わせ**連合フェアワーク推進センター** Tel. 03-5295-0555／Mail: jtuc-fairwork@sv.rengo-net.or.jp